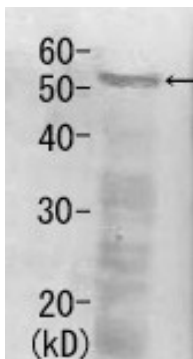


抗 Rpn5 (*S.cerevisiae*) 抗体, ウサギポリクローナル抗体

商品コード	62-203
容量	100 µl
保存	-20 °C 凍結融解はさける
濃度	N/A
バッファー	100 mM NaCl, 10 mM Tris-HCl (pH 7.4), 0.05 % sodium azide
純度	リコンビナント Rpn5p でアフィニティ精製した
抗原	大腸菌に発現させたリコンビナント酵母 Rpn5p
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	<i>S. cerevisiae</i> Rpn5p. 他の種については試されてない。
アプリケーション	1) ウェスタンブロッティング (~1000 倍希釈) 2) 免疫沈降 他の用途は試されてない。
背景	プロテアソームはユビキチンで修飾されたタンパク質を分解する酵素である。ピキチン-プロテアソームによる分解システムは、傷害を受けたりミスフォールドしたタンパク質を除去するのみならず、細胞周期制御、免疫応答、シグナル伝達といった細胞内の様々な働きに関わっている(文献 1)。 Rpn5p は 26S プロテアソーム lid (蓋部) の重要な non-ATPase 制御サブユニットであり、哺乳類の p55 サブユニット、また別の <i>S. cerevisiae</i> 制御サブユニットである Rpn7 と類似している (文献 2、3)。 Rpn5p は 445 アミノ酸から成り、分子量は 51,768 である。
Data Link	SGD RPN5/YDL147W
画像	 図1 この抗体を用いた <i>S. cerevisiae</i> 粗抽出液におけるウェスタンブロッティングにより Rpn5 (52kDa)を検出した。
文献	この抗体は文献 3 で用いられた。 1. Hershko A and Ciechanover A "THE UBIQUITIN SYSTEM." <i>Annu Rev Biochem</i> 67: 425-479 (1998) PMID: 9759494 2. Finley D <i>et al</i> "Unified nomenclature for subunits of the Saccharomyces cerevisiae proteasome regulatory particle." <i>Trends Biochem Sci</i> 23: 244-245 (1998) PMID 9697412 3. Isono E <i>et al</i> "The assembly pathway of the 19S regulatory particle of the yeast 26S proteasome." <i>Mol Biol Cell</i> 18: 569-576 (2007) PMID: 17135287
関連製品	#62-201 抗 Rpn3(<i>S.cerevisiae</i>)抗体 #62-207 抗 Rpn9(<i>S.cerevisiae</i>)抗体 #62-211 抗 Nob1(<i>S.cerevisiae</i>)抗体 #62-215 抗 Tem1(<i>S.cerevisiae</i>)抗体 #62-205 抗 Rpn7(<i>S.cerevisiae</i>)抗体 #62-209 抗 Rpn12(<i>S.cerevisiae</i>)抗体 #62-213 抗 Nob6/p28(<i>S.cerevisiae</i>)抗体
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	